

令和5年度 第3回 平塚市介護保険運営協議会 会議録

令和5年12月14日(木) 午後1時30分から午後3時まで

平塚市役所本館3階 302会議室

出席者（委員）

小宮山会長 曾根委員 湯川委員 福原委員 有働委員 大畑委員 内田委員
萩原委員 樽本委員 内藤委員 井上委員 船水委員

（12名出席）

（事務局）

岸福祉部長

（高齢福祉課）岩本課長 風間課長代理 横山課長代理

（地域包括ケア推進課）久保課長 笹井課長代理 鈴木課長代理 宮下主査

（保険年金課）松本課長代理

（介護保険課）五島課長 尾崎課長代理 伊礼課長代理 鈴木課長代理

宮田主査 越地主任

I 開会

II 議事

議事に入る前の報告事項

過半数の委員が出席しており、平塚市介護保険運営協議会規則第3条第2項により会議は成立。また、傍聴者はなし。

議案1 「平塚市高齢者福祉計画 素案（介護保険事業計画〔第9期〕）令和6年度～令和8年度」について

資料1-1、資料1-2に基づき、「平塚市高齢者福祉計画 素案（介護保険事業計画〔第9期〕）令和6年度～令和8年度」について、事務局から説明。

委員 資料1-2の55ページ（エ）の事業について、前回は記載がなかった事業だ
と思うがそのとおりか。

事務局 そのとおりである。「生活支援コーディネート活動」については、前回は記載のなかった事業で、継続事業として今回の素案には掲載している。

委員 何か意図があって前回は記載しなかったか。それとも単純な記載ミスか。

事務局 意図的に記載しなかったというわけではなく、事業整理をしていく中で漏れていたことに気づいた。改めて見直した結果、今回の素案に掲載することとなった。

委員 重点事業の継続の中で、令和4年度の実績数値が入ってないところが何ヶ所かあるがなぜか。

事務局 例えば、60ページ「在宅介護生活サポート事業」は継続の重点事業となっているが、令和4年度の実績が記載なしとなっている。これはまず、医療介護職が連携してサポートするためのツールを作成するため第8期計画時は、その研究をするための事業であった。その段階ではまだ事業量としては把握できないため記載なしとなっている。第9期計画についてはその作成したツールを医療介護職員向けに研修等を通じて普及を図るための事業として掲載している。

委員 意見になるが、資料の中で年号の表記が西暦元号併記で書かれている箇所、西暦だけで書かれている箇所、元号だけで書かれている箇所が混在しているので統一した方が良いのではないか。
また、中点が多数使われているがこれは日本語の表記にはない記号である。市の文書規程があると思うが、普通の句読点で記載すべき箇所について検討してはどうか。

議事に入る前の確認事項

議案2及び議案3について、公表前の計画に係る未確定の情報が含まれており、公開することにより不正確な理解や誤解を与えると考えられるため、「平塚市介護保険運営協議会規則 第5条ただし書き、その他会長が特に必要と認めたときは、協議会の議決により、公開しないことができる」の規定により、これらの議案を非公開とする。

議案 2 介護保険事業計画（第 9 期）に係る介護サービス見込み量について

議案 3 介護保険事業計画（第 9 期）に係る施設整備について

※非公開案件

その他

第 4 回運営協議会の開催は、令和 6 年 2 月 8 日、第 5 回運営協議会は令和 6 年 3 月 28 日を予定している。

III 閉会